

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：マスコミ広報学科	
教科名：キャリアガイダンス		北島誠	■ 1年 前期	
到達目標	自己分析・企業のリストアップ			2単位 32時数 実務経験 無
授業の方法	講義	成績評価の方法・基準	レポート・課題提出	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	業界EXPO・就職活動 解説			
2	2年間および前期の目標の設定 (個別面談)			
3	過去 (中学や高校時代) のエピソードを交えた、自分の掘り起こし			
4	エピソードを交えた、具体的な行動や体験の掘り起こし			
5	中学や高校時代のエピソードを交えた、現在の自分の掘り起こし			
6	エピソードを交えた、具体的な行動や体験の掘り起こし			
7	自分の長所・短所の発見			
8	面接官が共有できる様エピソードを入れた自己PRの完成			
9	指摘を受けた箇所の修正。			
10	目標の設定・確認 (個別面談)			
11	WEBを活用した企業のリストアップ (3~5社)			
12	リストアップした企業の研究 (企業情報の収集)			
13	リストアップした企業の研究 (企業情報の収集)			
14	リストアップした企業の研究 (企業情報の収集)			
15	リストアップした企業の研究 (企業情報の収集)			
16	現時点でのエピソードを交えた、現在の自分の発見			

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：マスコミ広報学科	
教科名：キャリアガイダンス		北島誠	■ 1年 後期	
到達目標	具体的な就職活動のイメージの明確化			2単位 32時数 実務経験 無
授業の方法	講義	成績評価の方法・基準	レポート・課題の提出	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	業界EXPO・就職活動 解説・第2クールの振り返り			
2	2年間および第3クールの目標の設定			
3	業界EXPO招聘企業の研究			
4	業界EXPO招聘企業の研究			
5	履歴書の作成			
6	プロフィールシートの作成			
7	プロフィールシートの作成			
8	業界EXPO参加に向けた、立ち居振る舞いなどの解説／中間評価			
9	個別カウンセリング			
10	業界EXPOを終えての就職活動への結びつけ			
11	受験企業のリストアップ・採用スケジュールの把握			
12	受験企業のリストアップ・採用スケジュールの把握			
13	履歴書完成			
14	個人・集団面接 説明・練習			
15	個人・集団面接 説明・練習 振り返りシートの作成			
16	集団面接形式による社会性検定の実施			

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：マスコミ広報学科	
教科名：サービス接遇Ⅰ		堂上美智子	■ 1年 前期	
到達目標	サービス接遇2級受験合格			2単位 32時数 実務経験 有
授業の方法	講義	成績評価の方法・基準	筆記試験	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	開始授業説明、到達点について			
2	現状の敬語力			
3	小テスト／尊敬、丁寧			
4	小テスト／謙譲語			
5	小テスト／よく間違える敬語の使い方			
6	検定対策（模擬テスト）			
7	検定対策（模擬テスト）			
8	中間テスト			
9	振り返り、次授業説明、到達点について			
10	敬語・グループ研究（グループワーク）			
11	敬語・グループ研究（グループワーク）			
12	敬語・グループ研究（グループワーク）			
13	敬語・グループ研究（グループワーク）			
14	敬語・グループ研究（グループワーク）			
15	敬語・グループ研究（グループワーク）			
16	最終テスト			

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：マスコミ広報学科	
教科名：サービス接客Ⅰ		堂上美智子	■ 1年 後期	
到達目標	接客で正しい敬語を身につける・サービス接客検定準1級合格			2単位 32時数 実務経験 有
授業の方法	講義	成績評価の方法・基準	筆記試験	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	開始授業説明、到達点について			
2	理解できていないところの把握と克服			
3	過去問（敬語）			
4	場面に応じた文章作成・問題集（アナウンス文0			
5	場面に応じた文章作成・問題集（提示文）			
6	場面に応じた文章作成・問題集（販売分）			
7	模擬テスト			
8	筆記テスト・実技テスト			
9	振り返り、次授業説明、到達点について			
10	電話の受け方・名前伺い			
11	聞き取り			
12	伝言の受け方とメモ			
13	会話のバトンタッチ			
14	クレーム			
15	ケーススタディ			
16	筆記テスト・実技テスト			

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：マスコミ広報学科	
教科名：硬筆書写Ⅰ		安藤	■ 1年 前期	
到達目標	文字の基本と書式を学び、平仮名、片仮名、縦組、横組み、読みやすい文字を書く			2単位 32時数 実務経験 有
授業の方法	講義	成績評価の方法・基準		課題提出・筆記試験
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)		備考
1	クール開始授業説明、到達点について			
2	姿勢、ペンの持ち方、平仮名			
3	文章中での平仮名の役割			
4	平仮名の書き取り			
5	まとめ提出			
6	横書きの様式			
7	横書きの様式			
8	筆記テスト（実技）			
9	前クール振り返り、次クール授業説明、到達点について			
10	下書きをつくる 添削			
11	添削から1枚仕上げる			
12	まとめ提出			
13	横書き			
14	横書き			
15	ハガキの横書き			
16	筆記テスト（実技）			

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：マスコミ広報学科	
教科名：硬筆書写Ⅰ		安藤	■ 1年 後期	
到達目標	企業への送付物（履歴書含む）の宛名書き ビジネスシーンにおける文書（宛名、封筒、メール）の書き方・硬筆書写検定3級合格			2単位 32時数
				実務経験 有
授業の方法	講義	成績評価の方法・基準		課題提出・筆記試験
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)		備考
1	授業説明、到達点について			
2	行書、草書の読み方			
3	文章中での平仮名の役割			
4	縦書き 常用漢字（提出）			
5	理論（過去問より解説） 掲示文の書き方 油性マジック（提出）			
6	模擬試験（過去問）			
7	検定実施			
8	筆記テスト 実技：授業で書いた課題提出			
9	名前（楷書、行書）縦書き9行			
10	ハガキ、封筒の書き方個人宛（提出）			
11	封筒の書き方（企業）（提出）			
12	自己PR、志望動機			
13	自己PR、志望動機			
14	インターン先の企業への送付書類一式			
15	インターン後のお礼状フォーマット作成			
16	実技テスト：課題の提出			

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：マスコミ広報学科	
教科名：PC演習Ⅰ		小磯	■ 1年 前期	
到達目標	EXCELの基本的な操作方法の習得から応用・実用法の習得			2単位 32時数 実務経験 有
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準	操作に対する知識と技術試験	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	コンピュータの必要性・基本知識 解説			
2	コンピュータ（インターネット）の利用法・活用方法タイピング（10分）			
3	画面構成・操作・選択・入力 タイピング（10分）			
4	罫線・セルの書式・表示形式・調整 タイピング（10分）			
5	表示モード・ページ設定・印刷範囲・印刷 タイピング（10分）			
6	データの編集・表の編集の練習問題の実施 タイピング（10分）			
7	データの編集・表の編集の確認問題の実施 タイピング（10分）			
8	データの編集・表の編集の復習問題の実施 タイピング（10分）			
9	データの編集・表の編集の復習問題の実施 タイピング（10分）			
10	グラフの作成と編集・図形の活用 練習問題 タイピング（10分）			
11	ワークシートの管理と活用・ウィンドウの操作 タイピング（10分）			
12	統計・数学／三角関数 練習問題 タイピング（10分）			
13	論理関数・日付関数 練習問題 タイピング（10分）			
14	リストの作成・並べ替え・抽出 タイピング（10分）			
15	確認問題の実施 タイピング（10分）			
16	総合復習問題の実施 タイピング（10分）			

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：マスコミ広報学科	
教科名：PC演習Ⅰ		小磯	■ 1年 後期	
到達目標	Wordの基本的な操作方法の習得から応用・実用法の習得 Word文書処理技能認定試験3級			2単位 32時数
				実務経験 有
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準	操作に対する知識と技術試験	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	Word文書処理技能認定試験受験に向けた解説			
2	画面構成・操作・選択・入力 タイピング (10分)			
3	入力と変換・選択・移動・保存 タイピング (10分)			
4	書式設定・字下げと行間 タイピング (10分)			
5	禁則処理・罫線と網掛け タイピング (10分)			
6	文字入力・編集の練習問題の実施 タイピング (10分)			
7	文字入力・編集の確認問題の実施 タイピング (10分)			
8	文字入力・編集の復習問題の実施 タイピング (10分)			
9	文字入力・編集の復習問題の実施 タイピング (10分)			
10	入力オートフォーマット・タブ・インデント タイピング (10分)			
11	表の作成と編集、装飾 練習問題 タイピング (10分)			
12	図形の作成と編集・テキストボックス・ワードアート タイピング (10分)			
13	確認問題の実施 タイピング (10分)			
14	Word文書処理技能認定試験3級問題集の活用 タイピング (10分)			
15	Word文書処理技能認定試験3級問題集の活用 タイピング (10分)			
16	総合復習問題の実施			



学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：マスコミ広報学科	
教科名：カラーコーディネートⅠ		姫野広子	■ 1年 前期	
到達目標	ビジネスカラージュニアアドバイザー3級			2単位 32時数 実務経験 有
授業の方法	講義	成績評価の方法・基準		筆記試験
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)		備考
1	開始授業説明、到達点について			
2	ビジネスカラーとは			
3	人間の目と色の関係			
4	混色、色の三属性			
5	色の心理効果			
6	色の連想イメージ			
7	中間確認テスト			
8	筆記テスト			
9	振り返り、次授業説明、到達点について			
10	カラーマーケティングと色彩心理			
11	ナチュラル/ターゲット/トレンド			
12	イメージを色で表現する方法			
13	イメージを色で表現する			
14	練習問題 (検定対策)			
15	練習問題 (検定対策)			
16	筆記テスト			

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：マスコミ広報学科	
教科名：カラーコーディネートⅠ		姫野広子	■ 1年 後期	
到達目標	企業内外で商品や背景、衣裳の色を決める事ができ、配色について説明ができる。			2単位 32時数 実務経験 有
授業の方法	講義	成績評価の方法・基準	課題評価	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	開始授業説明、到達点について			
2	主観色と4シーズンの組み合わせ 色相環、トーンの検討			
3	体の調和、衣裳計画。 広告における様々なシーンでの組み合わせ			
4	4つのシーズンカラーをベースに商品パッケージを検討する。			
5	4シーズンのファッションカラーージュ作成			
6	名刺にテーマにあった色を取り入れる			
7	ビジネスアイコンの配色サンプル作成			
8	課題評価			
9	インテリア/ファッション/商品パッケージ事例研究			
10	カラーコンセプトの設定、企画書サンプル展開学習			
11	商品、店舗、ブランドを取り上げカラープランの提案を行う。			
12	カラーコンセプトの設定、サンプル展開プレゼン			
13	プレゼン用シートの作成 (POwerPoint)			
14	イメージを色で表現する方法			
15	イメージを色で表現する			
16	フォーマット則しプレゼンを行う			

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：マスコミ広報学科	
教科名：コピーライティングⅠ		佐藤俊子	■ 1年 前期	
到達目標	コピーを書くための、アイデア、発想など文章表現力の向上			2単位 32時数 実務経験 有
授業の方法	講義	成績評価の方法・基準		筆記試験
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)		備考
1	開始授業説明、到達点について			
2	自分にキャッチコピーをつける			
3	有名なコピーをみる			
4	ブレスト法/リンク法/樹状法			
5	テーマに添って書く(60分20本)			
6	テーマに添って書く(60分21本)			
7	テーマに添って書く(60分22本)			
8	筆記テスト/課題評価			
9	振り返り、次授業説明、到達点について			
10	目的に応じたコピー(企業広告の仕組み)			
11	目的に応じたコピー(効果と相関性)			
12	若い世代(ターゲットと特徴)			
13	中年層(ターゲットと特徴)			
14	シルバー世代(ターゲットと特徴)			
15	目的別コピー、言葉遣い、トーン、長さなどの評価を伝え、効果を考えさせる			
16	筆記テスト コピーの課題評価			

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：マスコミ広報学科	
教科名：コピーライティングⅠ		佐藤俊子	■ 1年 後期	
到達目標	コピーを書くための、アイデア、発想など文章表現力の向上			2単位 32時数 実務経験 有
授業の方法	講義	成績評価の方法・基準	筆記試験	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	開始授業説明、到達点について			
2	自分にキャッチコピーをつける			
3	有名なコピーをみる			
4	ブレスト法/リンク法/樹状法			
5	テーマに添って書く(60分20本)			
6	テーマに添って書く(60分21本)			
7	テーマに添って書く(60分22本)			
8	課題評価			
9	振り返り、次授業説明、到達点について			
10	目的に応じたコピー(企業広告の仕組み)			
11	目的に応じたコピー(効果と相関性)			
12	若い世代(ターゲットと特徴)			
13	中年層(ターゲットと特徴)			
14	シルバー世代(ターゲットと特徴)			
15	目的別コピー、言葉遣い、トーン、長さなどの評価を伝え、 効果を考えさせる			
16	課題評価			

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：マスコミ広報学科	
教科名：                  広告基礎		高島	■ 1年 前期	
到達目標	広告の種類、特性、目的の理解と広告コピーつくれる			2単位 32時数 実務経験 有
授業の方法	講義	成績評価の方法・基準		課題提出・筆記試験
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)		備考
1	授業説明、到達点について			
2	情報の伝達、その媒体、商品のライフサイクルと広告表現			
3	各媒体用語説明、広告の目的、マーケティング、広告機能、広告分類			
4	4マス媒体、主なメディアの特徴、用語紹介、ポスターなどサンプル提示			
5	TVCM,雑誌、新聞、ネット広告紹介			
6	ネット広告紹介 広告で使われる用語			
7	商品広告の収集/企業、商品分類、商品情報、イベント、キャンペーン情報			
8	筆記テスト：広告の用語			
9	各媒体の基本レイアウト ポスター、チラシ、カタログ、POP,交通広告など			
10	コンセプトの理解 キャットコピーの役割、 効果予測			
11	オリエン：同じ商品をコンセプトを変えずに違う表現で商品を告知するA4チラシ			
12	コピーと画像の構成 印刷			
13	オリエン：同じ商品をコンセプトを変えずに違う表現で商品を告知するA4チラシ			
14	アイデア3点検討			
15	コピーと画像の構成 印刷			
16	筆記テスト：広告物の種類と特性、業界用語 実技テスト：課題提出			

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：マスコミ広報学科	
教科名：                  広告基礎		高島	■ 1年 後期	
到達目標	広告の効果、時代性を理解する・TVCMの企画を立てる			2単位 32時数
				実務経験 有
授業の方法	講義	成績評価の方法・基準	課題提出	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	授業説明、到達点について/TVCM 宣伝会議などで受賞した作品を見る			
2	時代背景からCM表現のタイプを分類し効果を分析する。			
3	イメージ、スペック、シズル、CG、CMソング型などの表現パターンを知る			
4	CM企画書、表現の方向性、キャッチコピー			
5	絵コンテ、シナリオを書く 3パターン検討			
6	絵コンテ、シナリオを書く			
7	A4 イメージチラシ 作成/提出			
8	課題評価			
9	CM企画書、表現の方向性、キャッチコピー			
10	絵コンテ、シナリオを書く			
11	A4 イメージチラシ 作成/提出			
12	Powerpointでプレゼン (飲料水CM、ミュージシャンCM)			
13	Powerpointでプレゼン (飲料水CM、ミュージシャンCM)			
14	Powerpointでプレゼン (飲料水CM、ミュージシャンCM)			
15	Powerpointでプレゼン (飲料水CM、ミュージシャンCM)			
16	作品評価			

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：マスコミ広報学科	
教科名：ジャーナリズム		佐藤俊子	■ 1年 前期	
到達目標	報道の違いの理由を理解する。今後の情報伝達手段を考える。			2単位 32時数 実務経験 有
授業の方法	講義	成績評価の方法・基準		筆記試験・課題評価
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)		備考
1	開始授業説明、到達点について			
2	ニュースを一件とりあげ疑問点をだしていく			
3	ニュースを一件とりあげ疑問点をだしていく			
4	ニュースを一件とりあげ疑問点をだしていく			
5	ニュースを一件とりあげ疑問点をだしていく			
6	疑問点、自分なりの視点をもつ			
7	疑問点、自分なりの視点をもつ			
8	筆記テスト：範囲 実技テスト：			
9	ニュースをチェックしメモ、発表（興味の範囲、深さなどを共有）			
10	ニュースをチェックしメモ、発表（興味の範囲、深さなどを共有）			
11	ニュースをチェックしメモ、発表（日常的に意識を持って情報を得る）			
12	スポンサー			
13	信頼性			
14	媒体による異なることへの理解			
15	フィードバック			
16	筆記テスト・実技テスト			

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：マスコミ広報学科	
教科名：ジャーナリズム		佐藤俊子	■ 1年 後期	
到達目標	報道のスタンスで読む人の暮らし、生活に役立つこと、報道のルールを理解し、記事文がかかる			2単位 32時数
				実務経験 有
授業の方法	講義	成績評価の方法・基準	課題提出	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	クール開始授業説明、到達点について			
2	新聞記事のルールを理解し、情報をまとめる 政治・経済・社会			
3	新聞記事のルールを理解し、情報をまとめる 文化、スポーツ、カルチャー			
4	TV、ラジオニュース原稿のルールを理解する。			
5	TV、ラジオニュース原稿を読む。NHK7つのルール 1分300字			
6	法廷傍聴へ参加			
7	裁判の記事を書く TV原稿 新聞原稿			
8	裁判の記事を書く TV原稿 新聞原稿			
9	課題（レポート含む）により評価			
10	自分の意見や分析を加えた短い評論文を書く。 社会、身の回りの出来事の中でテーマを決めコラムを書く			
11	社会、身の回りの出来事の中でテーマを決めコラムを書く			
12	社会、身の回りの出来事の中でテーマを決めコラムを書く テーマを絞る、理解が深まる、自分の意見を持つ事、自分の強みを探る			
13	自分新聞の紙面として1年間の自分事件の記事としてまとめる			
14	自分新聞の紙面として1年間の自分事件の記事としてまとめる			
15	自分新聞の紙面として1年間の自分事件の記事としてまとめる			
16	課題評価			



学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：マスコミ広報学科	
教科名：写真演習Ⅰ		阿部正容	■ 1年 前期	
到達目標	写真の意味、役割、効果を理解し、活用できるようになる			4単位 64時数 実務経験 有
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準	筆記試験・課題提出	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	開始授業説明、到達点について pdfで復習シート提出			
2	自己紹介、Slack、onedriveの使用について pdfで復習シート提出			
3	カメラ機能（露出）について pdfで復習シート提出			
4	カメラ機能（絞り）について pdfで復習シート提出			
5	カメラ機能（ズーム）			
6	シャッタースピードの違い・マニュアル撮影ヒストグラム			
7	ホワイトバランスの違い			
8	筆記テスト			
9	課題「モデル（人）撮影された広告写真を模写する」			
10	スタジオ用ストロボ（ストロボ有無、カサの有無の違い）			
11	作品例、ポートフォリオを提示し参考に見せ説明			
12	作品例、ポートフォリオを提示し参考に見せ説明			
13	モデルの感情表現について（人物）			
14	モデルの感情表現について（人物）			
15	モデルの感情表現について（人物）			
16	筆記テスト 課題による評価			

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：マスコミ広報学科	
教科名：写真演習Ⅰ		阿部正容	■ 1年 後期	
到達目標	写真の意味、役割、効果を理解し、活用できるようになる			4単位 64時数 実務経験 有
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準	筆記試験・課題提出	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	開始授業説明、到達点について			
2	商品（サービス）撮影されたものを模写撮影 写真の意味、意義を読み取る			
3	商品（サービス）撮影されたものを模写撮影 写真の意味、意義を読み取る			
4	見えないものを見えるようにするためには？			
5	組写真（枚数制限なし）pdfで復習シート提出			
6	組写真（順番について）pdfで復習シート提出			
7	それぞれの大きさ表現についてpdfで復習シート提出			
8	文章についてpdfで復習シート提出			
9	作品プレゼン/課題評価			
10	いま何が売れているか？何が売れようとしているか？時代と流行について			
11	広報時期などを考え、効果的な手法を考える。			
12	選んだ商品の魅力を言葉にし、撮影してみる。			
13	魅力ある写真かどうか？			
14	ポートフォリオ作成（これまでの作品をまとめる A4 ファイル）			
15	ポートフォリオ作成（これまでの作品をまとめる A5 ファイル）			
16	課題評価			

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：マスコミ広報学科	
教科名：デジタルワーク演習		北島	■ 1年 前期	
到達目標	イラストレーター・フォトショップの基本操作の習得			4単位 64時数 実務経験 無
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準	課題提出	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	コンピュータ（マッキントッシュ）の基本知識 解説			
2	新規作成・文字ツール・長方形ツールの活用			
3	直線と曲線の練習			
4	イラストを基にした直線と曲線の確認制作			
5	レイアウト・段落			
6	トリムマーク・裁ち落とし・ガイド			
7	名刺作成による基本操作の確認制作			
8	名刺作成による基本操作の確認制作			
9	ポイントの再度説明し演習を行う			
10	画像の切り抜き			
11	選択ツールの練習			
12	レイヤーの理解と活用			
13	コラージュ作成			
14	イラストレーター・フォトショップを活用した制作			
15	ファッション誌表紙をテーマにした制作			
16	DM作成			

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：マスコミ広報学科	
教科名： デジタルワーク演習		北島	■ 1年 後期	
到達目標	イラストレーター・フォトショップの操作の習得			4単位 64時数 実務経験 無
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準	課題提出	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	コンピュータ（マッキントッシュ）の知識 解説・復習			
2	オブジェクトの編集（段組・整列）			
3	オブジェクトの編集（合成・マスク・複合パス）			
4	イラストレーター・フォトショップの効果機能			
5	拡張子・容量・管理			
6	シンメトリー、アシンメトリー、リズム、カタログなど			
7	タイトル、見出し、コラム、ノンブル、マージンなど			
8	中間評価			
9	ポートフォリオ作成（テーマにそった制作）			
10	ポートフォリオ作成（テーマにそった制作）			
11	ポートフォリオ作成（取材テーマにそった制作）			
12	ポートフォリオ作成（取材テーマにそった制作）			
13	ポートフォリオ作成（取材テーマにそった制作）			
14	ポートフォリオ作成（取材テーマにそった制作）			
15	制作物のまとめ 印刷設定ページ組			
16	制作物の出力 ポートフォリオ完成			

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：マスコミ広報学科	
教科名：取材・編集演習I		森 絵里香	■ 1年 前期	
到達目標	1、編集基礎			4単位 64時数 実務経験 有
	2、取材テクニック			
	3、記事おこし			
授業の方法	(講義・実習・ <b>演習</b> 実技)		成績評価の方法・基準	
回	授業内容 (評価ポイント)		課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	導入授業 スケジュール、内容説明		後期授業目標課題 サンプル提示	
	特集記事作成にあたり雑誌ジャンルを設定		企画所作成	
2	特集記事作成		スケジュール表作成	
	テーマ設定		担当部 振り分け アポ取り	
3	特集記事作成		取材内容の設定決め	
	(割り付け)			
4	特集記事作成		撮影/インタビュー	
	取材、撮影			
5	原稿作成		Wordで入力	
			(文字数は割り付けによる)	
6	紙面作成		illustrator A4版見開き設定	
7	紙面作成		illustrator A4版見開き設定	
8	中間課題評価		課題提出	
9	取材演習 店舗紹介記事		制作スケジュール	
	取材対象店舗の決定		企画書作成/アポ取り 交渉	
10	取材演習 店舗紹介記事		取材、写真撮影	
	取材 撮影		原稿作成	
11	取材演習 店舗紹介記事		取材、写真撮影	
	原稿作成		原稿作成	
12	取材演習 店舗紹介記事		illustrator A4版見開き設定	
	紙面作成		紙面レイアウト	
13	取材演習 店舗紹介記事		illustrator A4版見開き設定	
	紙面作成		カラー出力	
14	全員の記事をまとめ小冊子にまとめる		製本準備 ページ構成確認	
15	全員の記事をまとめ小冊子にまとめる		カラー出力/製本	
16	最終課題		2作品のプレゼン/批評会	

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：マスコミ広報学科	
教科名：取材・編集演習I		森 絵里香	■ 1年 後期	
到達目標	1、編集基礎 2、取材テクニック 3、記事おこし			4単位 64時数 実務経験 有
授業の方法	(講義・実習(演習)実技)		成績評価の方法・基準	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	導入授業 スケジュール、内容	作品提示		
	取材の注意事項／編集業務について	仕事の理解促進		
2	校正記号について 横組み／縦組み	教科書に沿って学習		
3	校正記号について 横組み／縦組み／欧文	練習問題		
4	原稿入力 (word)例文①	課題原稿の書き起こし課題①		
		印刷し校正		
5	原稿入力 (word)例文②	課題原稿の書き起こし課題②		
	記事リライト	印刷し校正		
6	①雑誌原稿 グルメ記事の書き方	写真の撮り方		
		記事の構成／取材の企画書提出		
7	雑誌原稿 グルメ記事課題	取材／記事起こし		
8	中間テスト／課題評価	筆記試験／課題提出		
9	②雑誌原稿 人物紹介記事の書き方	記事の構成理解		
		取材の企画書提出		
10	雑誌原稿 人物紹介記事課題	取材／記事起こし		
	クラスでペアを組み取材			
11	雑誌原稿 人物紹介記事課題	取材／記事起こし		
	クラスでペアを組み取材			
12	③雑誌原稿 観光、旅行の記事の書き方	旅行雑誌記事のリライト		
	リライト			
13	雑誌原稿 観光、旅行の記事を書く	地元の観光案内記事を書く		
14	雑誌原稿 観光、旅行の記事を書く	地元の観光案内記事を書く		
15	小冊子にまとめる	カラーコピー両面印刷製本		
16	最終テスト	筆記試験／原稿渡し／校正		

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：マスコミ広報学科	
教科名：Web演習		三屋 恵一郎	■2年 前期	
到達目標	基本的なHPの作成できる。			4単位 64時数
				実務経験 有
授業の方法	演習		成績評価の方法・基準	筆記試験・課題提出
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)		備考
1	クール開始授業説明、学習内容/検定試験日程			
2	基本タグ入力			
3	jpg,Gif,Gifアニメ,貼り付けタグ			
4	table各種設定			
5	リンク/ページ			
6	光の混色概念			
7	動画の配置			
8	筆記テスト：HTML 基本タグ			
9	Webページの管理			
10	本文要素のタグ スタイルシートによる装飾/企業のホームページ演習/例題に従い作成			
11	文字のアニメーション スタイルシートによる装飾/企業のホームページ演習/例題に従い作成			
12	複数のページへの展開 スタイルシートによる装飾/企業のホームページ演習/例題に従い作成			
13	ナビゲーションメニュー スタイルシートによる装飾/企業のホームページ演習/例題に従い作成			
14	フッターの作成 スタイルシートによる装飾/企業のホームページ演習/例題に従い作成			
15	Webページの基本構成演習			
16	課題作成 (HTML/画像の扱い/スタイルシート)			

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：マスコミ広報学科	
教科名：Web,演習		三屋 恵一郎	■ 2年 後期	
到達目標	HPの製作、加工など基本操作ができる。			4単位 64時数 実務経験 有
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準		筆記試験・課題提出
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)		備考
1	開始授業説明、到達点について			
2	テーマ/コンテンツ			
3	TOPページ/INDEX/コンテンツ			
4	スタイルシート/画像の貼り付け			
5	スタイルシート/画像の貼り付け			
6	スタイルシート/画像の貼り付け			
7	動作確認、データ量、通信速度			
8	筆記/実技テスト：動作確認			
9	Java Script①組み込み			
10	Java Script②組み込み			
11	Java Script③組み込み			
12	動画の扱い、変換、編集			
13	動画の扱い、変換、編集			
14	動画の扱い、変換、編集			
15	動画の扱い、変換、編集			
16	筆記/実技テスト：HP課題評価			



学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：マスコミ広報学科	
教科名：サービス遭遇Ⅱ		堂上美智子	■ 2年 前期	
到達目標	ビジネスシーンに合わせた対応の仕方を習得			2単位 32時数 実務経験 有
授業の方法	講義	成績評価の方法・基準		筆記試験
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)		備考
1	授業説明、到達点について			
2	フォーマット、話し方の知識、発声訓練は授業開始時毎回			
3	①感じの良さ②話の要約③敬語④言葉遣い→二人で練習			
4	①明瞭な発音②整った口調③落ち着いたきのある④分りやすい話し方→二人で練習			
5	⑤しっかりとした話し方⑥端的な⑦区切りのある⑧電話の特性 →二人で練習			
6	①感じよく②相手を確認③用件④伝言を受ける			
7	⑤伝言を伝える⑥当方を紹介⑦他人を紹介⑧説明ができる⑨説得			
8	筆記テスト：範囲 知識B（知識／技能）			
9	前クール振り返り、検定対策			
10	電話での挨拶、問い合わせ方、企業への求人応募、面接予約、お礼の電話 グループワーク 多様なケース対応（過去事例より）			
11	過去問小テスト /解説			
12	過去問小テスト /解説			
13	グループワーク（挨拶／説明／対応訓練）			
14	グループワーク（挨拶／説明／対応訓練）			
15	グループワーク（挨拶／説明／対応訓練）			
16	筆記テスト：範囲：話し方の知識／技能／実技			

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：マスコミ広報学科	
教科名：カラーコーディネートⅡ		姫野	■ 2年 前期	
到達目標	企業内外で商品や背景・印刷物の色を決める事ができ、配色について説明ができる。			2単位 32時数 実務経験 有
授業の方法	講義	成績評価の方法・基準		筆記試験
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)		備考
1	導入授業	授業説明		
2	シーズンを生かす			
3	シーズンを生かす			
4	体型（色とデザイン）			
5	体型（色とデザイン）			
6	シーズンのメイク			
7	シーズンのメイク			
8	シーズンのヘアカラーとスタイリング			
9	シーズンのヘアカラーとスタイリング			
10	男性			
11	男性			
12	スター			
13	スター			
14	カラーアナリストのシーズン			
15	カラーアナリストのシーズン			
16	筆記試験			

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：マスコミ広報学科	
教科名：カラーコーディネートⅡ		姫野	■ 2年 後期	
到達目標	企業内外で商品や背景・印刷物の色を決める事ができ、配色について説明ができる。			2単位 32時数 実務経験 有
授業の方法	講義	成績評価の方法・基準		実技試験 筆記試験
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)		備考
1	導入授業	授業説明		
2	インテリア			
3	インテリア			
4	子供			
5	子供			
6	ギフト			
7	ギフト			
8	カラーファン			
9	カラーファン			
10	カラーファン			
11	写真とカラーページ			
12	写真とカラーページ			
13	写真とカラーページ			
14	試験対策			
15	実技試験			
16	筆記試験			

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：マスコミ広報学科	
教科名：コピーライティングⅡ		佐藤俊子	■ 2年 前期	
到達目標	商品や媒体による多様な文章（ボディコピー）を知る			2単位 32時数 実務経験 有
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準	課題提出	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	授業説明、到達点について／コピーの復習			
2	テーマに合わせた文章を書く			
3	サブコピー、ボディコピーで力を加える。			
4	サブコピー、ボディコピーで力を加える。			
5	サブコピー、ボディコピーで力を加える。			
6	告知型／同調型			
7	説得型／スペック型			
8	総合的に表現する。／中間課題評価			
9	企画書を作る上で。ビジネス文書を学ぶ			
10	e-mailの作成方法			
11	社メールと、社外メールを区別する／就職先を想定しメールの作成			
12	自分の提案を文章化する。ボーリング大会、社員旅行など			
13	ケーススタディー。複数の企画書のモデルを知る			
14	基本モデルを改良して企画書を作成する。			
15	作成、完成、発表			
16	課題の提出／発表プレゼンの評価			

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：マスコミ広報学科	
教科名：コピーライティングⅡ		佐藤俊子	■ 2年 後期	
到達目標	商品や媒体による多様な文章（ボディコピー）を知る			2単位 32時数 実務経験 有
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準	課題提出	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	取材記事の添削			
2	テーマにプロモーション活動、ターゲット層を明確設定し、宣伝の為の方向性を検討			
3	広告の方向性 キャッチコピー、ビジュアル案を出す			
4	サブコピー、ボディコピーラフ案提出			
5	PC仕上げ、A4企画書 ラフ案 提出			
6	Web、Snsでの情報発信原稿の作成／アップロード			
7	ロールプレイングゲーム、育成ゲーム、アニメのシナリオ 短編			
8	課題評価			
9	階層、節、ラストの展開 Power Pointでプレゼン			
10	イメージ貼り付け			
11	各イベント、ブースの説明 8ページ A6版 学内配布			
12	情報の収集 各学科、クラスの先生、学生の紹介 8ページ A7版 学内配布			
13	情報の収集 各学科、クラスの先生、学生の紹介 8ページ A7版 学内配布			
14	情報の収集 各学科、クラスの先生、学生の紹介 8ページ A7版 学内配布			
15	情報の収集 各学科、クラスの先生、学生の紹介 8ページ A7版 学内配布			
16	課題の提出／発表プレゼンの評価			

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：マスコミ広報学科
教科名：マーケティング		佐藤俊子	■ 2年 前期
到達目標	マーケティングの手法と活用事例を学ぶ		2単位 32時数 実務経験 有
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準	筆記試験
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	開始授業説明、到達点について		
2	『4つのP』について学び分析をする。		
3	Priceで勝負しているものを知る 価格が安いものには++がある。		
4	Productが優れているものを知る 具体例を探る		
5	Placeが優れているものを知る ネットの影響を知る		
6	Promotionが優れているものを知る CM,広告の効果を測る		
7	自分の身の回りの物、店舗、企業を分析してみる。		
8	筆記テスト		
9	ブランディング成功例出し合う。		
10	ブランディング成功例出し合う。		
11	課題について企画してみる。		
12	ブランディング実践 発表		
13	過去問 基本概念・市場環境		
14	過去問 マーケティング戦略・リサーチ 消費者行動・コミュニケーション		
15	製品・価格戦略 チャンネル戦略 サービス・マーケティング戦略		
16	筆記テスト		

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：マスコミ広報学科	
教科名：マーケティング		佐藤俊子	■ 2年 前期	
到達目標	マーケティング活動による商品企画			2単位 32時数 実務経験 有
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準		課題提出
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)		備考
1	授業説明、到達点について マーケティング実施、分析、企画、プレゼン			
2	過去の資料を分析し、これまでの評価、成果を調査する。2年へ前年のアンケート調査			
3	ポジショニングマップで対象の意義、役割、消費者が感じていることなどを分析			
4	商品のターゲット層を把握。			
5	『4つのC、3つのC』により分析を行い、整合性が取れているか分析			
6	商品のテーマに合わせ、A4見開きで、伝える方向性、切り口を検討する。			
7	着眼点/切り口/タイトル/リード/小見出し			
8	課題評価			
9	マーケティングを活用し商品のテーマを決める(新しいアプリのサービス)			
10	現在あるサービスの分類を分け、新しい商品の位置を認識する			
11	自分の身の回りの物、店舗、企業を分析してみる。			
12	ブランディングにより商品のイメージ、広告戦略の決定			
13	誌面レイアウト			
14	キャッチコピー、イメージキャラクターなどの設定、キャンペーン企画書			
15	新商品キャンペーンの企画書(A3)、広告のラフ案(A4店頭チラシ)提出			
16	課題評価			

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：マスコミ広報学科
教科名：写真演習Ⅱ		阿部正容	■ 2年 前期
到達目標	商業写真を研究する。商品（モノ）撮影された写真を利用してオリジナル作品。		4単位 64時数 実務経験 有
授業の方法	演習	学科名：マスコミ広報 学科	課題提出
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	授業説明、到達点について、Slack、onedriveの使用について		
2	課題「商品（モノ）撮影された広告写真を模写する」スタジオにて		
3	課題「商品（モノ）撮影された広告写真を模写する」スタジオにて		
4	課題「商品（モノ）撮影された広告写真を模写する」スタジオにて		
5	課題「商品（モノ）撮影された広告写真を模写する」屋外		
6	課題「商品（モノ）撮影された広告写真を模写する」屋外		
7	課題「商品（モノ）撮影された広告写真を模写する」屋外		
8	作品に対してプレゼン。		
9	校外で気になるもの撮影／コメント,解説を記入 Slackに保存		
10	校外で気になるもの撮影／コメント,解説を記入 Slackに保存		
11	校外で気になるもの撮影／コメント,解説を記入 Slackに保存		
12	作品に対してプレゼン。		
13	気になる人物を撮影		
14	気になる人物を撮影		
15	気になる人物人物を撮影		
16	課題作品の評価を行う		



学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：マスコミ広報学科	
教科名：写真演習Ⅱ		阿部正容	■ 2年 後期	
到達目標	テーマに沿った写真撮影ができる			4単位 64時数
				実務経験 有
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準	課題提出	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	開始授業説明、到達点について			
2	テーマの雑誌コンセプトに合った人物を撮影 (表紙の模写) スタジオ			
3	テーマの雑誌コンセプトに合った人物を撮影 (表紙の模写) スタジオ			
4	テーマの雑誌コンセプトに合った人物を撮影 (表紙の模写) スタジオ			
5	テーマの雑誌コンセプトに合った人物を撮影 (表紙の模写) スタジオ			
6	PhotoShop加工、Illustratorh編集			
7	雑誌の装丁提出			
8	作品のプレゼン			
9	犬、猫の撮影 4頭 小道具/バック紙など工夫			
10	犬、猫の撮影 4頭			
11	犬、猫の撮影 4頭			
12	12枚、季節感			
13	12枚、季節感			
14	12枚、季節感			
15	製本			
16	作品のプレゼン 最終評価			

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：マスコミ広報学科	
教科名：デジタル編集		森	■ 2年 前期	
到達目標	イラストレーターによるページレイアウトを学び、自分の世界観、考えを伝えられる、感じるものを作る			4単位 64時数 実務経験 有
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準	課題提出	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	開始授業説明、到達点について			
2	目的、担当割り、情報提供/企画会議/スケジュール表作成			
3	取材アポ/紹介チラシ			
4	取材/原稿の書き起こし/編集作業			
5	取材/原稿の書き起こし/編集作業			
6	取材/原稿の書き起こし/編集作業			
7	1号発刊 (印刷/掲示/SNS投稿)			
8	課題評価			
9	取材/原稿の書き起こし/編集作業			
10	取材/原稿の書き起こし/編集作業			
11	取材/原稿の書き起こし/編集作業			
12	2号発刊 (印刷/掲示/SNS投稿)			
13	取材/原稿の書き起こし/編集作業			
14	取材/原稿の書き起こし/編集作業			
15	取材/原稿の書き起こし/編集作業			
16	取材まとめ記事			

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：マスコミ広報学科	
教科名：デジタル編集		森	■ 2年 後期	
到達目標	イラストレーターによるページレイアウトを学び、自分の世界観、考えを伝えられる、感じるものを作る			4単位 64時数 実務経験 有
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準	課題提出	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	開始授業説明、到達点について			
2	目的、担当割り、情報提供/企画会議/スケジュール表作成			
3	取材アポ/紹介チラシ			
4	取材/原稿の書き起こし/編集作業			
5	取材/原稿の書き起こし/編集作業			
6	取材/原稿の書き起こし/編集作業			
7	1号発刊 (印刷/掲示/SNS投稿)			
8	課題評価			
9	取材/原稿の書き起こし/編集作業			
10	取材/原稿の書き起こし/編集作業			
11	取材/原稿の書き起こし/編集作業			
12	2号発刊 (印刷/掲示/SNS投稿)			
13	取材/原稿の書き起こし/編集作業			
14	取材/原稿の書き起こし/編集作業			
15	取材/原稿の書き起こし/編集作業			
16	3号発刊 (印刷/掲示/SNS投稿)			

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：マスコミ広報学科	
教科名：取材・編集演習Ⅱ		森 絵里香	■ 2年 前期	
到達目標	1、実践的に取材、編集、印刷までの流れを演習を通して学ぶ 企画、情報収集、取材、写真撮影、原稿作成、編集デザイン、印刷業務の演習			4単位 64時数 実務経験 有
授業の方法	(講義・実習(演習)・実技)		成績評価の方法・基準	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	導入授業 スケジュール、内容説明			
	学内新聞作成にあたり部門の設置			
2	学内新聞記事作成	制作スケジュール表作成		
	学内イベント情報提示	担当部 振り分け アポ取り		
3	取材/記事作成 (割り付け)	取材内容の設定決め		
	取材/記事作成	撮影/インタビュー		
4	取材、撮影	原稿制作 WORD入力		
	入稿	撮影/インタビュー		
5	取材、撮影	原稿制作 WORD入力		
	取材/記事作成	撮影/インタビュー		
6	取材、撮影	原稿制作 WORD入力		
	取材/記事作成	撮影/インタビュー		
7	取材、撮影	原稿制作 WORD入力		
	印刷締め切り	Wordで入力 illustrator A4版 カラーコピー出力		
9	次号打ち合わせ	制作スケジュール表作成		
	取材、撮影	担当部 振り分け アポ取り		
10	取材/記事作成	撮影/インタビュー		
	取材、撮影	原稿制作 WORD入力		
11	取材/記事作成	撮影/インタビュー		
	取材、撮影	原稿制作 WORD入力		
12	取材/記事作成	撮影/インタビュー		
	取材、撮影	原稿制作 WORD入力		
13	取材/記事作成	撮影/インタビュー		
	取材、撮影	原稿制作 WORD入力		
14	取材/記事作成	撮影/インタビュー		
	取材、撮影	原稿制作 WORD入力		
15	印刷締め切り	Wordで入力 illustrator A4版 カラーコピー出力		
	最終課題	2作品のプレゼン/批評会		
16				

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：マスコミ広報学科
教科名：取材・編集演習Ⅱ		森 絵里香	■ 2年 後期
到達目標	1、実践的に取材、編集、印刷までの流れを演習を通して学ぶ 企画、情報収集、取材、写真撮影、原稿作成、編集デザイン、印刷業務の演習 自己の作品集制作		4単位 64時数 実務経験 有
授業の方法	(講義・実習・ <b>演習</b> ・実技)	成績評価の方法・基準	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	導入授業 スケジュール、内容説明		
	学内新聞作成にあたり部門の設置		
2	学内新聞記事作成	制作スケジュール表作成	
	学内イベント情報提示	担当部 振り分け アポ取り	
3	取材/記事作成 (割り付け)	取材内容の設定決め	
4	取材/記事作成	撮影/インタビュー	
	取材、撮影	原稿制作 WORD入力	
5	取材/記事作成	撮影/インタビュー	
	取材、撮影	原稿制作 WORD入力	
6	取材/記事作成	撮影/インタビュー	
	取材、撮影	原稿制作 WORD入力	
7	取材/記事作成	撮影/インタビュー	
	取材、撮影	原稿制作 WORD入力	
8	印刷締め切り	Wordで入力 illustrator A4版 カラーコピー出力	
9	作品集作成	制作スケジュール表作成	
	ページ数、割り付け、タイトル、		
10	作品集作成 表紙作成	撮影	
	撮影	Photoshop加工	
11	作品集作成 割り付け	Wordで入力 illustratorで作成	
		ページデザイン	
12	作品集作成 割り付け	Wordで入力 illustratorで作成	
		P.1~4	
13	作品集作成 割り付け	Wordで入力 illustratorで作成	
		P5~8	
14	作品集作成 割り付け	Wordで入力 illustratorで作成	
		校正	
15	印刷締め切り	Wordで入力 illustrator A5版 印刷渡し/DVDデータ提出	
16	最終課題	2作品のプレゼン/批評会	

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：マスコミ広報学科	
教科名：ホームルーム		北島	■ 1年 前期	
到達目標	学校の秩序を守る・報告・連絡・相談の徹底			2単位 32時数 実務経験 無
授業の方法	講義	成績評価の方法・基準	出席状況・取得単位等	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	クラスの決まりごとの確認。伝達事項の共有。健康管理のチェック			
2	伝達事項の共有。健康管理のチェックほか			
3	伝達事項の共有。健康管理のチェックほか			
4	伝達事項の共有。健康管理のチェックほか			
5	伝達事項の共有。健康管理のチェックほか			
6	伝達事項の共有。健康管理のチェックほか			
7	伝達事項の共有。健康管理のチェックほか			
8	伝達事項の共有。健康管理のチェックほか			
9	伝達事項の共有。健康管理のチェックほか			
10	伝達事項の共有。健康管理のチェックほか			
11	伝達事項の共有。健康管理のチェックほか			
12	伝達事項の共有。健康管理のチェックほか			
13	伝達事項の共有。健康管理のチェックほか			
14	伝達事項の共有。健康管理のチェックほか			
15	伝達事項の共有。健康管理のチェックほか			
16	伝達事項の共有。健康管理のチェックほか			

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：マスコミ広報学科	
教科名：ホームルーム		北島	■ 1年 後期	
到達目標	学校の秩序を守る・報告・連絡・相談の徹底			2単位 32時数 実務経験 無
授業の方法	講義	成績評価の方法・基準	出席状況・取得単位等	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	クラスの決まりごとの確認。伝達事項の共有。健康管理のチェック			
2	伝達事項の共有。健康管理のチェックほか			
3	伝達事項の共有。健康管理のチェックほか			
4	伝達事項の共有。健康管理のチェックほか			
5	伝達事項の共有。健康管理のチェックほか			
6	伝達事項の共有。健康管理のチェックほか			
7	伝達事項の共有。健康管理のチェックほか			
8	伝達事項の共有。健康管理のチェックほか			
9	伝達事項の共有。健康管理のチェックほか			
10	伝達事項の共有。健康管理のチェックほか			
11	伝達事項の共有。健康管理のチェックほか			
12	伝達事項の共有。健康管理のチェックほか			
13	伝達事項の共有。健康管理のチェックほか			
14	伝達事項の共有。健康管理のチェックほか			
15	伝達事項の共有。健康管理のチェックほか			
16	伝達事項の共有。健康管理のチェックほか			

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：マスコミ広報学科
教科名：ホームルーム		北島	■ 2年 前期
到達目標	学校の秩序を守る・報告・連絡・相談の徹底		2単位 32時数 実務経験 無
授業の方法	講義	成績評価の方法・基準	出席状況・取得単位等
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	クラスの決まりごとの確認。伝達事項の共有。健康管理のチェック		
2	伝達事項の共有。健康管理のチェックほか		
3	伝達事項の共有。健康管理のチェックほか		
4	伝達事項の共有。健康管理のチェックほか		
5	伝達事項の共有。健康管理のチェックほか		
6	伝達事項の共有。健康管理のチェックほか		
7	伝達事項の共有。健康管理のチェックほか		
8	伝達事項の共有。健康管理のチェックほか		
9	伝達事項の共有。健康管理のチェックほか		
10	伝達事項の共有。健康管理のチェックほか		
11	伝達事項の共有。健康管理のチェックほか		
12	伝達事項の共有。健康管理のチェックほか		
13	伝達事項の共有。健康管理のチェックほか		
14	伝達事項の共有。健康管理のチェックほか		
15	伝達事項の共有。健康管理のチェックほか		
16	伝達事項の共有。健康管理のチェックほか		



学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：マスコミ広報学科	
教科名：ホームルーム		北島	■ 2年 後期	
到達目標	学校の秩序を守る・報告・連絡・相談の徹底			2単位 32時数 実務経験 無
授業の方法	講義	成績評価の方法・基準		出席状況・取得単位等
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)		備考
1	クラスの決まりごとの確認。伝達事項の共有。健康管理のチェック			
2	伝達事項の共有。健康管理のチェックほか			
3	伝達事項の共有。健康管理のチェックほか			
4	伝達事項の共有。健康管理のチェックほか			
5	伝達事項の共有。健康管理のチェックほか			
6	伝達事項の共有。健康管理のチェックほか			
7	伝達事項の共有。健康管理のチェックほか			
8	伝達事項の共有。健康管理のチェックほか			
9	伝達事項の共有。健康管理のチェックほか			
10	伝達事項の共有。健康管理のチェックほか			
11	伝達事項の共有。健康管理のチェックほか			
12	伝達事項の共有。健康管理のチェックほか			
13	伝達事項の共有。健康管理のチェックほか			
14	伝達事項の共有。健康管理のチェックほか			
15	伝達事項の共有。健康管理のチェックほか			
16	伝達事項の共有。健康管理のチェックほか			

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：マスコミ広報学科
教科名：エンターテインメントプロデュース		山本	■ 2年 前期
到達目標	芸能（タレント、モデル、ミュージシャン）の宣伝広告や、イベントのプロモーション活動の業務を理解する。		4単位 64時数 実務経験 無
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準	プレゼンのスキル評価 プレゼンデータの提出（Power Point）
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	導入授業	芸能、イベントにおける企画、運営の仕事の種類と目的	
2	プロモーション活動の種類①	パーソナルプロモーション（個人的なSNSや路上ライブなどの宣伝活動）	
3	プロモーション活動の種類②-1	事務所／企業協賛など、スポンサーより支援を受けたプロモーション活動事例①	
4	プロモーション活動の種類②-2	事務所／企業協賛など、スポンサーより、支援を受けたプロモーション活動事例②	
5	プロモーション活動の効果測定	集客／販売数／売り上げ／HP、SNSヒット数、滞在時間、フォロワー数などの解析方法	
6	プロモーション分析	タレントのブランディング戦略の分析	
7	プロモーション分析	タレントのプロモーション分析（広告の種類、伝える要素、表現研究、費用、ターゲット）	
8	広告・告知活動 TV,CM①	イベント、CD,DVDの告知CMに関して（広告の種類、伝える要素、表現研究、費用）	
9	広告・告知活動 TV,CM②	TVCM 企画書、絵コンテの書き方(イメージの伝え方、時系列に伝える手法を学ぶ)	
10	プロモーション企画1	プロモーション企画書の書き方、要素説明	
11	プロモーション企画2	好きなタレント、アーティストのタレントのブランディング設定とプロモーションの企画を立てる。	
12	プロモーション企画3	タレントの現状を理解し、より魅力が伝わるイベント、CMなどを企画し予算を立てる	
13	プロモーション企画4	タレントの現状を理解し、より魅力が伝わるイベント、CMなどを企画し予算を立てる	
14	プレゼンテーション	各人の企画書をPower Pointで作成 説明を入力	
15	プレゼンテーション	発表、評価、改善指摘	
16	最終提出	修正が終わった企画書をサーバーに提出	

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：マスコミ広報学科	
教科名：エンターテインメントプロデュース		山本	■ 2年 後期	
到達目標	①Adchi学園の中でタレント、モデル、ミュージシャンの学生を選び、プロモーション活動を行う ②プロモーション活動の企画、宣伝活動運営を行うグループでの企画、制作、運営		4単位 64時数	
			実務経験 無	
授業の方法	演習		成績評価の方法・基準	各人の役割業務に対する期日、クオリティなどの内容を総合的に評価を行う。 レポートでの自己評価の客観性で評価を行う
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 業時間内での設定課	備考	
1	導入授業			
2	プロモーションする人材選考			
3	プロモーション企画会議			
4	プロモーション企画会議			
5	プロフィール作成案作成			
6	プロフィール作成案作成			
7	プロフィール作成会議			
8	プロフィール撮影準備			
9	プロフィール撮影			
10	プロフィールシート完成			
11	プロフィールWebアップ			
12	プロモーション活動1			
13	プロモーション効果測定			
14	TV局、事務所への売り込み			
15	学内プレゼンテーション			
16	最終レポート提出			

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：マスコミ広報学科
教科名：PC演習Ⅱ		北島	■ 2年 前期
到達目標	Wordの応用から活用方の習得		2単位 32時数 実務経験 無
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準	Word操作を活用した作成
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	Wordの基本の確認		
2	3級の問題を基にした確認問題 タイピング (10分)		
3	文書の校正 タイピング (10分)		
4	書式の設定 タイピング (10分)		
5	書式の設定 (練習問題) タイピング (10分)		
6	表の作成 タイピング (10分)		
7	表の作成 (練習問題) タイピング (10分)		
8	問題集を活用した確認問題		
9	見栄えの良い文書作成 (スマートアートの活用) タイピング (10分)		
10	見栄えの良い文書作成 (図形の活用) タイピング (10分)		
11	見栄えの良い文書作成 (オブジェクトの活用) タイピング (10分)		
12	問題集を活用した練習問題		
13	応用操作を活用したチラシの作成 タイピング (10分)		
14	Word文書処理技能認定試験2級問題集の活用 タイピング (10分)		
15	Word文書処理技能認定試験2級問題集の活用 タイピング (10分)		
16	問題集を活用した練習問題		

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：マスコミ広報学科	
教科名：PC演習Ⅱ		北島	■ 2年 後期	
到達目標	Windows・MACなどの幅広いアプリケーションの活用法を学ぶ			2単位 32時数 実務経験 有
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準	アプリケーション操作の習得度	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	Word・Excelの確認			
2	Powerpointの操作（構成とデザイン）			
3	Powerpointの操作（オブジェクト・表示効果）			
4	プレゼンテーションの作成・動作			
5	プレゼンテーションの作成・動作			
6	illustratorの基本操作（ペンツール）			
7	illustratorの基本操作（レイアウト）（用紙サイズ・印刷）			
8	illustratorの基本操作問題			
9	Photoshopの基本操作（選択ツール）			
10	Photoshopの基本操作（レイヤーの活用）			
11	Photoshopの基本操作（画像の編集）			
12	illustratorとPhotoshopを活用した制作（名刺作成）			
13	illustratorとPhotoshopを活用した制作（DM作成）			
14	ビジネスシーンに合わせた資料作成（売上・会議資料など）			
15	ビジネスシーンに合わせた資料作成（売上・会議資料など）			
16	総合学習問題			

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：マスコミ広報学科	
教科名：WEBライティング		高島	■ 2年 前期	
到達目標	自分の就職用広告ページ＝自己紹介、作品、自己PRなど企業に見てもらおう前提で作成			2単位 32時数 実務経験 有
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準	課題提出	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	授業説明、到達点について			
2	HPの登録、開設 テーマ/コンテンツ決定			
3	トップ、メニュー、フレーム、スタイルシートの設定			
4	トップページのイメージ、デザイン、世界観を統一させる			
5	項目数、コンテンツ数、データアップロード、リンク設定			
6	項目数、コンテンツ数、データアップロード、リンク設定			
7	バナー広告/Gifアニメによるスライドアニメ			
8	課題評価			
9	文字だけをビジュアルとして使用した広告（参考作品提示）			
10	A4チラシ文字だけをビジュアルとして使用した広告（A4チラシ）			
11	小説の中身を表現するコピーとビジュアルを検討（店頭貼りポスター）			
12	小説の中身を表現するコピーとビジュアルを検討（店頭貼りポスター）			
13	人の心を責める、啓蒙させる言葉			
14	人の心を責める、啓蒙させる言葉 車内吊り（B3横位置）			
15	作品の公開 読み込み速度/画像サイズの調整/			
16	課題評価			

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：マスコミ広報学科	
教科名：WEBライティング		高島	■ 2年 後期	
到達目標	自分の就職用広告ページ＝自己紹介、作品、自己PRなど企業に見てもらおう前提で作成			2単位 32時数 実務経験 有
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準	課題提出	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	授業説明、到達点について			
2	コラムの登録 毎週授業で1件アップロード 料理/食事/趣味/興味各自のテーマで作成			
3	『取材・編集』の授業で取材した情報をアップする			
4	観音開きリーフレット コピーの展開を考える			
5	観音開きリーフレット コピーの展開を考える			
6	作品提出/評価			
7	POP 商品の特徴、セールスポイントを言葉と立体で考える			
8	課題の評価/HP確認			
9	作品提出/評価			
10	商品のCMソングを作成する DTM			
11	商品のCMソングを作成する DTM			
12	ネーミング、川柳、標語などコンペに応募			
13	ネーミング、川柳、標語などコンペに応募			
14	ネーミング、川柳、標語などコンペに応募			
15	作品の公開 読み込み速度/画像サイズの調整			
16	課題評価			

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：マスコミ広報学科	
教科名：                  ビジネス文書		堂上	■ 2年 前期	
到達目標	実務に役立つ文書作成技能について、知識と技能を身につける			2単位 32時数
				実務経験 有
授業の方法	講義	成績評価の方法・基準		筆記テスト
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)		備考
1	導入授業	授業説明		
2	表記技能 文字を丁寧に正しく読みやすく整えて書くことができる			
3	表記技能 易しい常用漢字と固有名詞やビジネス用語に使われる漢字			
4	表記技能 易しい常用漢字と固有名詞やビジネス用語に使われる漢字			
5	表記技能 数字			
6	表記技能 用語/一般のビジネス用語/同音異義語/異字同訓後/手紙用語			
7	表記技能 書式/横書き通信文/レイアウト			
8	表現技能 正確な文章/文法/類義語/あいまいな用語			
9	表現技能 正確な文章/文法/類義語/あいまいな用語			
10	表現技能 表題(件名)/文章の要約			
11	表現技能 表題(件名)/文章の要約			
12	表現技能 短い文章/簡潔な文章/箇条書き/図表			
13	表現技能 言葉・敬称/尊敬語と謙譲語/丁寧な言葉/手紙状のIカット			
14	表現技能 言葉・敬称/尊敬語と謙譲語/丁寧な言葉/手紙状のIカット			
15	試験対策			
16	筆記テスト			



学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：マスコミ広報学科	
教科名：                  ビジネス文書		堂上	■ 2年 後期	
到達目標	実務に役立つ文書作成技能について、知識と技能を身につける			2単位 32時数
				実務経験 有
授業の方法	講義	成績評価の方法・基準		筆記テスト
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)		備考
1	導入授業	授業説明		
2	実務技能 社内文書			
3	実務技能 社内文書			
4	実務技能 社外文書			
5	実務技能 業務用社外文書/文例			
6	実務技能 受発信事務			
7	実務技能 「秘」扱い文書			
8	実務技能 郵便			
9	実務技能 文書の取り扱い/用紙・髪質			
10	実務技能 草稿			
11	試験対策			
12	試験対策			
13	試験対策			
14	試験対策			
15	試験対策			
16	筆記テスト			

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：マスコミ広報学科	
教科名：ビジネス実務マナー		堂上美智子	■ 2年 後期	
到達目標	接客対応の実践を事例を参考に、ロールプレイにより身につける。			2単位 32時数 実務経験 有
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準	課題提出	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	授業説明、到達点について			
2	前期の復習 発声練習、電話対応			
3	グループワークでスクリプト（台本）づくり			
4	グループワーク スクリプト作成			
5	グループで発表 ケーススタディー			
6	商品の説明、解説、買う気にさせる話し方			
7	商品の説明、解説、買う気にさせる話し方			
8	内容評価：レポート提出と発表頻度／授業への積極的な関わり／チームの役割			
9	多種多様なクレームについて、基本的な対応方法を知る			
10	①心情理解・お詫び②原因・事実確認③代替案・解決策の提示④再度のお詫び、感謝ロールプレイングで実践演習			
11	詫言の書き方（参考例3パターン）各自の業種の事例を想定し記入。			
12	朝礼を想定し話す内容を各自で考え、発表			
13	通学の仕方、休日の過ごし方、ランチのお店など自分が知っている情報をSNSスタイルで報告。自己紹介、5W2H端的に、分かりやすく。			
14	グループワーク KSB卒業旅行の企画（全学科が楽しめる思い出に残る旅行のアイデア）			
15	グループワーク KSB卒業旅行の企画プレゼン			
16	内容評価：レポート提出と発表頻度／授業への積極的な関わり／チームの役割			

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：マスコミ広報学科	
教科名：秘書検定		堂上	■ 2年 後期	
到達目標	社会人として必要なマナーを習得する			2単位 32時数 実務経験 有
授業の方法	講義	成績評価の方法・基準		筆記試験
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)		備考
1	導入授業	授業説明		
2	必要とされる資質			
3	必要とされる資質			
4	職務知識			
5	職務知識			
6	一般知識			
7	一般知識			
8	マナー・接遇			
9	マナー・接遇			
10	マナー・接遇			
11	マナー・接遇			
12	技能			
13	技能			
14	技能			
15	技能			
16	テスト			

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：マスコミ広報学科	
教科名：英会話		lan	■ 2年 前期	
到達目標	日常会話を英語でTRYし身につける			2単位 32時数 実務経験 有
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準		自己評価・授業態度 筆記試験・実技テスト
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)		備考
1	集中授業 各学科			
2	生徒自己紹介、講師自己紹介 今後の現場での英会話の必要性			
3	簡単な英会話フレーズを覚えよう 単語クイズ	2人組 練習 ロールプレイ		
4	挨拶英会話 練習	2人組 練習 ロールプレイ		
5	ホテル良く使うフレーズ 練習	2人組 練習 ロールプレイ		
6	旅行会社で使う英会話 練習	2人組 練習 ロールプレイ		
7	レストランで使う英会話 練習	2人組 練習 ロールプレイ		
8	対応の英会話 練習	2人組 練習 ロールプレイ		
9	接客英会① 練習	2人組 練習 ロールプレイ		
10	郵便局での英会話 練習	2人組 練習 ロールプレイ		
11	旅程の予約、取消、案内英会話 練習	2人組 練習 ロールプレイ		
12	病院での英会話 ショッピングでの英会話	2人組 練習 ロールプレイ		
13	レンタカー店での英会話 練習	2人組 練習 ロールプレイ		
14	接客英会話② 練習	2人組 練習 ロールプレイ		
15	接客英会話③ 練習	2人組 練習 ロールプレイ		
16	テスト 答え合わせ			

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：マスコミ広報学科	
教科名：英会話		lan	■ 2年 後期	
到達目標	日常会話を英語でTRYし身につける			2単位 32時数 実務経験 有
授業の方法	演習		成績評価の方法・基準	自己評価・授業態度 筆記試験・実技テスト
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)		備考
1	集中授業 各学科			
2	生徒自己紹介、講師自己紹介 今後の現場での英会話の必要性			
3	簡単な英会話フレーズを覚えよう 単語クイズ	2人組 練習 ロールプレイ		
4	挨拶英会話 練習	2人組 練習 ロールプレイ		
5	ホテル良く使うフレーズ 練習	2人組 練習 ロールプレイ		
6	旅行会社で使う英会話 練習	2人組 練習 ロールプレイ		
7	レストランで使う英会話 練習	2人組 練習 ロールプレイ		
8	対応の英会話 練習	2人組 練習 ロールプレイ		
9	接客英会① 練習	2人組 練習 ロールプレイ		
10	郵便局での英会話 練習	2人組 練習 ロールプレイ		
11	旅程の予約、取消、案内英会話 練習	2人組 練習 ロールプレイ		
12	病院での英会話 ショッピングでの英会話	2人組 練習 ロールプレイ		
13	レンタカー店での英会話 練習	2人組 練習 ロールプレイ		
14	接客英会話② 練習	2人組 練習 ロールプレイ		
15	接客英会話③ 練習	2人組 練習 ロールプレイ		
16	テスト 答え合わせ			

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：マスコミ広報学科
教科名：起業セミナー		大野	■ 2年 後期
到達目標	会社の種類（株式、有限、合同）と会社設立に関する法律、届け出、マネジメントなどをケーススタディーで学ぶベンチャー企業研究。ビジネスモデルの事例研究、価値創造のケーススタディー		2単位 32時数 実務経験 無
授業の方法	講義	成績評価の方法・基準	課題とレポート提出 (1000文字以上)
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	導入授業	オリエンテーション 会社の種類と業の方法（学生起業、独立開業、フランチャイズ、など）	
2	歴史と経営者	過去の優秀な経営者とその経営手法について学ぶ（成功事例／失敗事例）	
3	歴史と経営者	過去の優秀な経営者とその経営手法について学ぶ（成功事例／失敗事例）	
4	会社の設立手続き	書類関係／登記／設立後の手続き	
5	資金調達方法	日本政策金融公庫、銀行融資（ビジネスローン）、クラウドファンディングなど	
6	マーケティング1	3Cの分析Customer（市場・顧客）Competitor（競合相手）Company（自社）	
7	マーケティング課題1	仮想の自分の会社を設定し3Cで分析を行う	
8	マーケティング2	4P分析（マーケティングミックス）Product（プロダクト：製品）Price（プライス：価格）Place（プレイス：流通）Promotion（プロモーション：販売促進）を	
9	マーケティング課題2	自分の企業での仮想商品を設定し企画書を書く	
10	マーケティング課題2-2	プロモーション（販売促進ツール）店舗でポスターチラシやPOPを貰ってくるキャンペーンや、告知内容の分析（訴求テーマ、ターゲット、効果測定）を読み取る	
11	売上、経費、利益率	ラーメン店をモデルに利益率の計算を行ってみる。	
12	売上、経費、利益率	自分の店で利益を上げるための試算学習	
13	会社が納める税金	法人税、法人住民税、法人事業税、地方法人税、消費税、所得税、印紙税、など	
14	会社の節税対策	青色深刻、税制優遇制度、所得控除、税額控除など	
15	起業家を狙った詐欺事例	起業するにあたり、注意事項（悪質なセミナー、コンサルタントなどの事例研究）	
16	レポート課題	起業研究を学んでのレポートの提出文字数1,000字以上	

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：マスコミ広報学科	
教科名：マーケティングⅡ		大野	■ 2年 後期	
到達目標	①市場調査／分析 ②広告および販売促進活動			2単位 32時数
				実務経験 無
授業の方法	講義	成績評価の方法・基準		課題とレポート提出 (1,000文字以上)
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)		備考
1	導入授業	オリエンテーション マーケティングの種類と目的		
2	マーケティング活動について	市場調査の実際、広告・販売促進活動の事例研究		
3	マーケティングの手法	オートメーション／コンテンツ／インフルエンサー／オムニバスなどの手法の事例研究		
4	マーケティングにおける3C	商品の3C「市場/顧客」(Customer)「競合」(Competitor)、「自社」(Company)分析事例		
5	3C分析	興味がある商品の3C分析を行い、理解を深める。		
6	広告・販売活動	購買層に合わせた、広告の種類(TV、ラジオ、交通広告、店頭貼り、チラシ、新聞広告) SP広告の種類と特性について		
7	広告・販売活動課題	キャンペーン広告を収集し、分析する(広告物をプリントに貼り分析を行い提出)		
8	課題の分析	前回の課題を分研究、キャンペーン広告の意図、ターゲット層に合わせた媒体かを確認		
9	市場調査	5人グループでテーマの商品のアンケートを作成50人分を収集		
10	市場調査	収集したアンケートの分析を行い、商品の企画を検討。		
11	商品の企画	市場を理解した上で商品を仮想開発し、広告戦略を立てる(キャンペーン、サンプリングイベント、CMなどの企画) 価格帯、ターゲット、		
12	調査結果のプレゼン手法	レーダーチャート、ポジショニングマップ、グラフなどを使用し商品のニーズをプレゼン		
13	各グループで発表	プレゼン15分 買いたくなるかどうかをアンケートで集計 グループにフィードバック		
14	マーケティングの手法	オートメーション／コンテンツ／インフルエンサー／オムニバスなどの手法の事例研究		
15	学習のまとめ	マーケティングの会社の仕事、業務について		
16	レポート課題	マーケティングを学んでのレポートの提出文字数1,000字以上		

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：マスコミ広報学科	
教科名：プレゼンテーションPC演習		北島	■ 2年 後期	
到達目標	Windows・MACなどの幅広いアプリケーションの活用法を学ぶ			2単位 32時数 実務経験 無
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準	アプリケーション操作の習得度	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	Word・Excelの確認			
2	Powerpointの操作（構成とデザイン）			
3	Powerpointの操作（オブジェクト・表示効果）			
4	プレゼンテーションの作成・動作			
5	プレゼンテーションの作成・動作			
6	illustratorの基本操作（ペンツール）			
7	illustratorの基本操作（レイアウト）（用紙サイズ・印刷）			
8	illustratorの基本操作問題			
9	Photoshopの基本操作（選択ツール）			
10	Photoshopの基本操作（レイヤーの活用）			
11	Photoshopの基本操作（画像の編集）			
12	illustratorとPhotoshopを活用した制作（名刺作成）			
13	illustratorとPhotoshopを活用した制作（DM作成）			
14	ビジネスシーンに合わせた資料作成（売上・会議資料など）			
15	ビジネスシーンに合わせた資料作成（売上・会議資料など）			
16	総合学習問題			



学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：マスコミ広報学科	
教科名：語学（中国語）		周 全	■ 2年 後期	
到達目標	HSK1-2級を目指す 接客業で会話できることを目標とする			2単位 32時数
				実務経験 無
授業の方法	講義	成績評価の方法・基準		自己評価・授業態度 筆記試験
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)		備考
1	集中授業 自己紹介			
2	今後の目標設定 今後の勉強内容 説明	単語テスト①		
3	ピンイン紹介、文法解説、発音練習 挨拶	単語テスト②		
4	ピンイン紹介、文法解説、発音練習 現在形 過去形	単語テスト③		
5	ピンイン紹介、文法解説、発音練習 未来形	単語テスト④		
6	ピンイン紹介、文法解説、発音練習 比較級	単語テスト⑤		
7	ピンイン紹介、文法解説、発音練習 形容詞の使い方	単語テスト⑥		
8	ピンイン紹介、文法解説、発音練習 能願動詞	単語テスト⑦		
9	ピンイン紹介、文法解説、発音練習 疑問文	単語テスト⑧		
10	ピンイン紹介、文法解説、発音練習 否定形	単語テスト⑨		
11	ピンイン紹介、文法解説、発音練習 リスニング①	単語テスト10		
12	ピンイン紹介、文法解説、発音練習 リスニング②	単語テスト11		
13	ピンイン紹介、文法解説、発音練習 リスニング③	単語テスト12		
14	ピンイン紹介、文法解説、発音練習 リスニング④	単語テスト13		
15	ピンイン紹介、文法解説、発音練習 リスニング⑤	単語テスト14		
16	クールテスト 復習			

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：全学科
教科名：スキルアップⅠ		北島	■ 1年前期 □ 1年後期 / □ 2年前期 □ 2年後期
到達目標	1年前期履修カリキュラムの復習・サポート授業実施 業界EXPOまでのサポート		2単位 32時数
			実務経験 有
授業の方法	講義・実技	成績評価の方法・基準	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	導入 (はじめに)	教科ごとのカリキュラムを再確認 履修状況確認	
2	目標設定	目標設定 個別指導	
3	前期授業ブラッシュアップ	理解度を確認し、遅れをサポート 個別指導	
4	前期授業ブラッシュアップ	理解度を確認し、遅れをサポート 個別指導	
5	前期授業ブラッシュアップ	理解度を確認し、遅れをサポート 個別指導	
6	前期授業ブラッシュアップ	理解度を確認し、遅れをサポート 個別指導	
7	前期授業ブラッシュアップ	理解度を確認し、遅れをサポート 個別指導	
8	復習とスキルアップ	前期内容を元に実習・講義 個別指導	
9	復習とスキルアップ	前期内容を元に実習・講義 個別指導	
10	復習とスキルアップ	前期内容を元に実習・講義 個別指導	
11	復習とスキルアップ	前期内容を元に実習・講義 個別指導	
12	就職指導	業界EXPO準備 個別指導	
13	就職指導	業界EXPO準備 個別指導	
14	就職指導	業界EXPO準備 個別指導	
15	就職指導	業界EXPO準備 個別指導	
16	前期まとめ	前期振り返り 後期に向けての目標等	

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：全学科	
教科名：スキルアップⅠ		北島	<input type="checkbox"/> 1年前期 ■ 1年後期 / <input type="checkbox"/> 2年前期 <input type="checkbox"/> 2年後期	
到達目標	就職対策 オンライン留学の実施から個々の視野を広げる			単位 時数
				実務経験 有
授業の方法		講義	成績評価の方法・基準	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)		備考
1	就職指導	業界EXPO・エントリーシート		
		個別指導		
2	就職指導	業界EXPO・身だしなみ		
		個別指導		
3	就職指導	業界EXPO・直前仕上げ		
		個別指導		
4	オンライン留学プログラム	AICオンライン留学		
		ビジネス分野		
5	オンライン留学プログラム	AICオンライン留学		
		IT分野		
6	オンライン留学プログラム	業界EXPO準備		
		ペット分野		
7	テスト	テスト		
8	オンライン留学プログラム	AICオンライン留学		
		スポーツビジネス分野		
9	オンライン留学プログラム	AICオンライン留学		
		ファッション分野		
10	オンライン留学プログラム	AICオンライン留学		
		学生交流会		
11	オンライン留学プログラム	AICオンライン留学		
		まとめ		
12	後期授業ブラッシュアップ	理解度を確認、弱点サポート		
		個別指導		
13	後期授業ブラッシュアップ	理解度を確認、弱点サポート		
		個別指導		
14	復習とスキルアップ	後期内容を元の実習・講義		
		個別指導		
15	テスト・まとめ	まとめ		
		テスト		
16	目標設定の再確認	目標設定		
		個別指導		

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：全学科	
教科名：スキルアップⅡ		北島	<input type="checkbox"/> 1年前期 <input type="checkbox"/> 1年後期 / <input checked="" type="checkbox"/> 2年前期 <input type="checkbox"/> 2年後期	
到達目標	2年前期履修カリキュラムの復習・サポート授業実施 業界就職・修飾後のサポート			2単位 32時数
				実務経験 有
授業の方法	講義・実技		成績評価の方法・基準	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)		備考
1	導入（はじめに）	教科ごとのカリキュラムを再確認		
		履修状況確認		
2	職業意識の確認	目標設定と仕事		
		個別指導		
3	前期授業ブラッシュアップ	理解度を確認し、遅れをサポート		
		個別指導		
4	前期授業ブラッシュアップ	理解度を確認し、遅れをサポート		
		個別指導		
5	前期授業ブラッシュアップ	理解度を確認し、遅れをサポート		
		個別指導		
6	前期授業ブラッシュアップ	理解度を確認し、遅れをサポート		
		個別指導		
7	復習とスキルアップ	前期内容を元に実習・講義		
		個別指導		
8	復習とスキルアップ	前期内容を元に実習・講義		
		個別指導		
9	復習とスキルアップ	前期内容を元に実習・講義		
		個別指導		
10	復習とスキルアップ	前期内容を元に実習・講義		
		個別指導		
11	復習とスキルアップ	前期内容を元に実習・講義		
		個別指導		
12	就職サポートとキャリアアップ	就職・キャリアアップを目指した		
		個別指導		
13	就職サポートとキャリアアップ	就職・キャリアアップを目指した		
		個別指導		
14	就職サポートとキャリアアップ	就職・キャリアアップを目指した		
		個別指導		
15	就職サポートとキャリアアップ	就職・キャリアアップを目指した		
		個別指導		
16	前期まとめ	前期振り返り		
		後期に向けての目標等		

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：全学科	
教科名：スキルアップII		北島	□ 1年前期 □ 1年後期 / □ 2年前期 ■ 2年後期	
到達目標	オンライン留学の実施から個々の視野を広げる 社会人教育			単位 時数
				実務経験 有
授業の方法	講義	成績評価の方法・基準		
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	オンライン留学プログラム	AICオンライン留学		
		ビジネス分野		
2	オンライン留学プログラム	AICオンライン留学		
		ビジネス分野		
3	オンライン留学プログラム	AICオンライン留学		
		IT分野		
4	オンライン留学プログラム	AICオンライン留学		
		IT分野		
5	オンライン留学プログラム	業界EXPO準備		
		ペット分野		
6	オンライン留学プログラム	業界EXPO準備		
		ペット分野		
7	オンライン留学プログラム	AICオンライン留学		
		スポーツビジネス分野		
8	テスト	テスト		
9	オンライン留学プログラム	AICオンライン留学		
		ファッション分野		
10	オンライン留学プログラム	AICオンライン留学		
		学生交流会		
11	オンライン留学プログラム	AICオンライン留学		
		ファッション分野		
12	オンライン留学プログラム	AICオンライン留学		
		まとめ		
13	社会人へのサポートとキャリアアップ	キャリアアップ		
		個別指導		
14	社会人へのサポートとキャリアアップ	キャリアアップ		
		個別指導		
15	社会人へのサポートとキャリアアップ	キャリアアップ		
		個別指導		
16	テスト	テスト		

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：マスコミ広報学科	
教科名：制作ゼミナール		高島	■ 2年 前期	
到達目標	授業内で習得した知識等を使い、オリジナルの制作物を企画・プレゼン			4単位 64時数 実務経験 有
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準	課題提出	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	導入受長	授業説明		
2	制作物計画書作成・取材・交渉			
3	制作物計画書作成・取材・交渉			
4	制作物計画書作成・取材・交渉			
5	制作物計画書作成・取材・交渉			
6	制作物計画書作成・取材・交渉			
7	制作物計画書作成・取材・交渉			
8	制作物計画書作成・取材・交渉			
9	制作物計画書作成・取材・交渉			
10	制作物計画書作成・取材・交渉			
11	制作物計画書作成・取材・交渉			
12	制作物計画書作成・取材・交渉			
13	制作物計画書作成・取材・交渉			
14	制作物計画書作成・取材・交渉			
15	プレ・プレゼン			
16	プレゼンテーション			

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：マスコミ広報学科	
教科名：制作ゼミナール		高島	■ 2年 後期	
到達目標	授業内で習得した知識等を使い、オリジナルの制作物を作成・発表			4単位 64時数 実務経験 有
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準	課題提出	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	導入受長	授業説明		
2	パソコンソフトを使い、制作物の作成			
3	パソコンソフトを使い、制作物の作成			
4	パソコンソフトを使い、制作物の作成			
5	パソコンソフトを使い、制作物の作成			
6	パソコンソフトを使い、制作物の作成			
7	パソコンソフトを使い、制作物の作成			
8	パソコンソフトを使い、制作物の作成			
9	パソコンソフトを使い、制作物の作成			
10	パソコンソフトを使い、制作物の作成			
11	パソコンソフトを使い、制作物の作成			
12	校正～印刷発注まで			
13	校正～印刷発注まで			
14	学内外配布交渉			
15	学内外配布交渉			
16	合評会			

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：マスコミ広報学科	
教科名：ワーキング・スタディ		北島	■ 1年 前期	
到達目標	授業内で学んだ知識・技術を生かし、業界の求める人材となるため、学校指定の会社にて実践を行う			6単位 96時数
				実務経験 無
授業の方法	演習		成績評価の方法・基準	企業による評価
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)		備考
1	学校指定の会社での実務			
2	学校指定の会社での実務			
3	学校指定の会社での実務			
4	学校指定の会社での実務			
5	学校指定の会社での実務			
6	学校指定の会社での実務			
7	学校指定の会社での実務			
8	学校指定の会社での実務			
9	学校指定の会社での実務			
10	学校指定の会社での実務			
11	学校指定の会社での実務			
12	学校指定の会社での実務			
13	学校指定の会社での実務			
14	学校指定の会社での実務			
15	学校指定の会社での実務			
16	学校指定の会社での実務			



学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：マスコミ広報学科	
教科名：ワーキング・スタディ		北島	■ 1年 後期	
到達目標	授業内で学んだ知識・技術を生かし、業界の求める人材となるため、学校指定の会社にて実践を行う			6単位 96時数
				実務経験 無
授業の方法	演習		成績評価の方法・基準	企業による評価
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)		備考
1	学校指定の会社での実務			
2	学校指定の会社での実務			
3	学校指定の会社での実務			
4	学校指定の会社での実務			
5	学校指定の会社での実務			
6	学校指定の会社での実務			
7	学校指定の会社での実務			
8	学校指定の会社での実務			
9	学校指定の会社での実務			
10	学校指定の会社での実務			
11	学校指定の会社での実務			
12	学校指定の会社での実務			
13	学校指定の会社での実務			
14	学校指定の会社での実務			
15	学校指定の会社での実務			
16	学校指定の会社での実務			

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：マスコミ広報学科	
教科名：ワーキング・スタディ		北島	■ 2年 前期	
到達目標	授業内で学んだ知識・技術を生かし、業界の求める人材となるため、学校指定の会社にて実践を行う			6単位 96時数
				実務経験 無
授業の方法	演習		成績評価の方法・基準	企業による評価
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)		備考
1	学校指定の会社での実務			
2	学校指定の会社での実務			
3	学校指定の会社での実務			
4	学校指定の会社での実務			
5	学校指定の会社での実務			
6	学校指定の会社での実務			
7	学校指定の会社での実務			
8	学校指定の会社での実務			
9	学校指定の会社での実務			
10	学校指定の会社での実務			
11	学校指定の会社での実務			
12	学校指定の会社での実務			
13	学校指定の会社での実務			
14	学校指定の会社での実務			
15	学校指定の会社での実務			
16	学校指定の会社での実務			

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：マスコミ広報学科	
教科名：ワーキング・スタディ		北島	■ 2年 後期	
到達目標	授業内で学んだ知識・技術を生かし、業界の求める人材となるため、学校指定の会社にて実践を行う			6単位 96時数
				実務経験 無
授業の方法	演習		成績評価の方法・基準	企業による評価
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)		備考
1	学校指定の会社での実務			
2	学校指定の会社での実務			
3	学校指定の会社での実務			
4	学校指定の会社での実務			
5	学校指定の会社での実務			
6	学校指定の会社での実務			
7	学校指定の会社での実務			
8	学校指定の会社での実務			
9	学校指定の会社での実務			
10	学校指定の会社での実務			
11	学校指定の会社での実務			
12	学校指定の会社での実務			
13	学校指定の会社での実務			
14	学校指定の会社での実務			
15	学校指定の会社での実務			
16	学校指定の会社での実務			

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：マスコミ広報学科	
教科名：企業研修A		北島	■ 1年 後期	
到達目標	授業内で学んだ知識・技術を生かし、企業の求める人材となるため、実践を行う			8単位 128時数
				実務経験 無
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準	企業による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	企業研修			
2	企業研修			
3	企業研修			
4	企業研修			
5	企業研修			
6	企業研修			
7	企業研修			
8	企業研修			
9	企業研修			
10	企業研修			
11	企業研修			
12	企業研修			
13	企業研修			
14	企業研修			
15	企業研修			
16	企業研修	企業評価振り返り		

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：マスコミ広報学科	
教科名：企業研修A		北島	■ 2年 前期	
到達目標	授業内で学んだ知識・技術を生かし、企業の求める人材となるため、実践を行う			8単位 128時数
				実務経験 無
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準	企業による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	企業研修			
2	企業研修			
3	企業研修			
4	企業研修			
5	企業研修			
6	企業研修			
7	企業研修			
8	企業研修			
9	企業研修			
10	企業研修			
11	企業研修			
12	企業研修			
13	企業研修			
14	企業研修			
15	企業研修			
16	企業研修	企業評価振り返り		

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：マスコミ広報学科	
教科名：企業研修A		北島	■ 2年 後期	
到達目標	授業内で学んだ知識・技術を生かし、企業の求める人材となるため、実践を行う			8単位 128時数
				実務経験 無
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準	企業による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	企業研修			
2	企業研修			
3	企業研修			
4	企業研修			
5	企業研修			
6	企業研修			
7	企業研修			
8	企業研修			
9	企業研修			
10	企業研修			
11	企業研修			
12	企業研修			
13	企業研修			
14	企業研修			
15	企業研修			
16	企業研修	企業評価振り返り		

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：マスコミ広報学科	
教科名：企業研修B		北島	■ 1年 後期	
到達目標	授業内で学んだ知識・技術を生かし、企業の求める人材となるため、実践を行う			8単位 128時数
				実務経験 無
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準	企業による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	企業研修			
2	企業研修			
3	企業研修			
4	企業研修			
5	企業研修			
6	企業研修			
7	企業研修			
8	企業研修			
9	企業研修			
10	企業研修			
11	企業研修			
12	企業研修			
13	企業研修			
14	企業研修			
15	企業研修			
16	企業研修	企業評価振り返り		

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：マスコミ広報学科	
教科名：企業研修B		北島	■ 2年 前期	
到達目標	授業内で学んだ知識・技術を生かし、企業の求める人材となるため、実践を行う			8単位 128時数
				実務経験 無
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準	企業による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	企業研修			
2	企業研修			
3	企業研修			
4	企業研修			
5	企業研修			
6	企業研修			
7	企業研修			
8	企業研修			
9	企業研修			
10	企業研修			
11	企業研修			
12	企業研修			
13	企業研修			
14	企業研修			
15	企業研修			
16	企業研修	企業評価振り返り		



学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：マスコミ広報学科	
教科名：企業研修B		北島	■ 2年 後期	
到達目標	授業内で学んだ知識・技術を生かし、企業の求める人材となるため、実践を行う			8単位 128時数
				実務経験 無
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準	企業による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	企業研修			
2	企業研修			
3	企業研修			
4	企業研修			
5	企業研修			
6	企業研修			
7	企業研修			
8	企業研修			
9	企業研修			
10	企業研修			
11	企業研修			
12	企業研修			
13	企業研修			
14	企業研修			
15	企業研修			
16	企業研修	企業評価振り返り		

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：マスコミ広報学科	
教科名：企業研修C		北島	■ 1年 後期	
到達目標	授業内で学んだ知識・技術を生かし、企業の求める人材となるため、実践を行う			16単位 256時数
				実務経験 無
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準	企業による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	企業研修			
2	企業研修			
3	企業研修			
4	企業研修			
5	企業研修			
6	企業研修			
7	企業研修			
8	企業研修			
9	企業研修			
10	企業研修			
11	企業研修			
12	企業研修			
13	企業研修			
14	企業研修			
15	企業研修			
16	企業研修	企業評価振り返り		

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：マスコミ広報学科	
教科名：企業研修C		北島	■ 2年 前期	
到達目標	授業内で学んだ知識・技術を生かし、企業の求める人材となるため、実践を行う			16単位 256時数
				実務経験 無
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準	企業による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	企業研修			
2	企業研修			
3	企業研修			
4	企業研修			
5	企業研修			
6	企業研修			
7	企業研修			
8	企業研修			
9	企業研修			
10	企業研修			
11	企業研修			
12	企業研修			
13	企業研修			
14	企業研修			
15	企業研修			
16	企業研修	企業評価振り返り		

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：マスコミ広報学科	
教科名：企業研修C		北島	■ 2年 後期	
到達目標	授業内で学んだ知識・技術を生かし、企業の求める人材となるため、実践を行う			16単位 256時数
				実務経験 無
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準	企業による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	企業研修			
2	企業研修			
3	企業研修			
4	企業研修			
5	企業研修			
6	企業研修			
7	企業研修			
8	企業研修			
9	企業研修			
10	企業研修			
11	企業研修			
12	企業研修			
13	企業研修			
14	企業研修			
15	企業研修			
16	企業研修	企業評価振り返り		